

今後の建設事業を問う

きずな
青木 宏和 議員



建設事業に新たな体制を

Q 「東大高保育園」「学校給食センター」「あおぞら園」の建設事業の体制は。

A 町長 「東大高保育園」および「あおぞら園」の新

築工事は、令和3年度に基本設計を行うこととしている。また「学校給食センター」の新築工事は、令和5年度に基本設計を行い、順次、整備を進めていく計画としている。

これらの施設は、各施設の性格を考慮し、既存の施設周辺を建設予定地として整備を進めていきたいと考えているが、既存の施設を運用しながらの建て替えとなり、複数の所管による調整が必要となる。

このことから、昨年の10月に企画政策課を事務局とし、企画部長および総務課、都市計画課、子育て支援課、学校教育課の各課長に、学校給食センター所長を加えた7名により「学校給食センター・東大高保育園等

建設プロジェクト」を立ち上げて検討している。

現在、当該プロジェクトでは、各施設の配置や全体の整備スケジュールとともに、整理すべき課題について検討を行っている。

課題については、各施設の配置計画はもとより、地盤や地質、施設に伴う道路や排水、将来人口などを見据えた施設規模などが考えられ、さらに各分野が横断的に関わる必要がある。



▲建て替えられる東大高保育園

ポイ捨てをなくすには

南 賢治 議員



少数の人たちによつてごみのポイ捨てがされている。1人1回のポイ捨てのごみ量は少量かもしれないが、数人が何回も繰り返したならこれは大量のごみの不法投棄と同じ。

Q 町内のポイ捨ての状況は。

A 経 人家が少なく人目につかない一部地域では走行中の車や停車中の車窓からの「ポイ捨て」がある。特に休耕地や空き地などで草が伸び、管理が行き届いていない土地は「ポイ捨て」が多い。

Q ポイ捨てされたゴミを拾ってみると、コンビニやファーストフード店で購入し車内で消費された形跡が多くあった。それらを販売している店へのゴミ散乱防止への協力依頼はされているのか。

A 経 現在、コンビニやファーストフード店への、ごみ散乱防止の協力依頼は行っていない。今後は、コンビニやファーストフード店にポスター

などの掲示をお願いするなど、多くの事業者に協力していただける取り組みなどを検討していく。

Q 啓発・啓蒙用の看板に外国語表記を加えて、多くの外国人にわかりやすく、啓発する必要があると思うがいかがか。

A 経 現在、用意している看板は日本語で表記されているため、外国人の方には伝わっていないことが想定されます。現場の状況に合わせ外国語を標記した看板の設置など外国人の方にもメッセージが伝わるように努めていく。



▲試行的に多国籍用に設置した看板

トピックス

●あおぞら園とは

心身の発達に不安や悩みを持つお子さんとお母さんが一緒に通園する母子通園施設（児童発達支援）です。日常生活における親子の愛着形成や、基本的生活習慣の自立、集団生活への適応性を身につけていくことを支援します。

総務部	健康福祉部	建設部
企画部	生活経済部	教育部

武豊駅東・みゆき通りの今後は

政和クラブ
久野 勇 議員



知多武豊駅東土地区画整理事業、みゆき通りの拡幅計画が進み、駅前が大きく変貌しようとしている。

Q 区画整理で重点的に取り組んだことは。

A 建 活力ある駅前中心市街地の再生と再構築を目標とし、火災や地震などに対する防災機能の強化、駅利用者の交通安全確保と共に、まちの東側玄関口にふさわしい整備とした。具体的には、駅前ロータリーやアクセス道路の整備、緊急車両の進入路を確保し、火災による延焼や、地震による倒壊の被害拡大を抑制するため、公園や公共施設を効果的に配置した。

Q みゆき通り拡幅工事の内容をおよび状況は。

A 建 愛知県により、名鉄知多武豊駅北の踏切から東へ約230m、武豊小学校へ向かう交差点までの区間を道路幅員16m、両側に3・5mの歩道を設置する計画。今後は、防

災の観点から無電柱化を進める予定と聞いている。

Q 魅力ある駅周辺エリアにするためにどのように進めていくのか。

A 町長 研究会、協議会などさまざまな形で関係の皆さまに「まちづくり」に参加・協力していただき共に取り組んできた。今後も引き続き各関係の皆さまと連携を図り、魅力ある整備を進める。



▲知多武豊駅東土地区画整理事業の現在

「飲食応援クーポン券事業」で事業者支援

本村 強 議員



Q クーポン券事業という間接的な支援よりも、事業者に対する直接支援の方が効果的だし、予算的にも少なくて済むと思うがどうか。

A 経 対象事業者の線引きが難しく、制度設計に苦慮している。近隣市町においては支援をしていくところもあるので、状況を確認しながら、引き続き検討していく。

感染症対策協力金の第2弾を

Q 県協力金の対象とならない事業者に対して、町独自の協力金を支給する考えは。

A 経 現在のところ、町独自の協力金の支給は考えていない。しかし、町内の飲食事業者においては、感染拡大の影響で、前年に比べて売り上げが下がるなど大小さまざまな影響を受けていることは承知している。そのため、令和3年度予算に「飲食応援クーポン券事業」を組み入れ、支援をしていく。

コロナワクチン接種

Q 予約コールセンターの設置はどうなっているか。

A 福 保健センターに専用の8回線を準備して対応する。高齢者向けのクーポン券（接種券）発送に合わせて開設する。



トピックス

●無電柱化とは

道路の地下空間を活用して、電力線や通信線などをまとめて収容する電線共同溝などの整備による電線類地中化や、表通りから見えないように配線する裏配線などにより道路から電柱をなくすことです。「景観・観光」「安全・快適」「防災」などへ、さまざまな効果があります。

感染症への継続 対策を

きずな

石原 壽朗 議員



感染症の早期収束に尽力が必要。

漏れのない対策を

Q 感染症対策として新年度予算に盛り込まれた事業には何があるか。

A **町長** 「飲食応援クーポン券事業」災害時の「応急救護所感染症予防対策事業」そして「非接触型自動水栓整備事業」の3事業。そのほか、届出書類の郵送活用、リモート会議の実施、各種検診業務の見直しなどを行い、コロナウイルス対策を意識した事業改善に取り組んでいく。

円滑なワクチン接種を

Q 高齢者からワクチン接種が開始され、順次接種が続けられる。本町は1千人を超える外国人が生活しているが、コールセンターや接種情報の多言語対応は。

A **福** 町ホームページに外国人向けのワクチン接種

情報も掲載し、世帯主宛ての送付案内により、外国語対応を考えている。特別定額給付金事業の際、事業主や関係コミュニティの支援も得たので、同様に協力をお願いしていきたい。

Q コールセンターでワクチン接種日時を振り分けるものの、現役世代は夜間や休日の接種を希望すると思われる。接種を平準化し早期完了するため、接種時間を欠勤扱いしないように事業主に働きかけるべきではないか。

A **福** 国の動向も日々変化しているため、注視し状況にあった対応をしていく。



▲町ホームページの
ワクチン接種に関する
町QRコード

乳がん「セルフ チェックシート」を

公明党議員団

鳥居 美和 議員



「乳がん」の約60%以上は、セルフチェックによって発見され、早期発見での10年生存率は約90%となります。

早期発見には自己健診が大事

Q 乳がん検診の状況は。

A **福** 本町における受診者数は約1200人で精密検査が必要な方は約70人前後である。

Q がん検診受診率向上に向けた「コールリコール」の取り組み状況は。

A **町長** 「乳がん検診」の対象者へ無料のクーポンを発送し、受診されない方への再推奨を実施している。

Q 乳がんは、AYA世代と女性に、特に関心を持つことが大事で、若い世代から抵抗なくセルフチェックでき、早期発見に役立つ「セルフチェックシート」の配布についての考えはあるか。

A **福** 乳がんは、ご自身で触診により発見できる、唯一のがんと言われている。このことから、ご自宅で触診を習慣づけるグッズとして「セルフチェックシート」という、自己触診法を記載したシートの配布や、紹介をしている自治体がある。また、昨年度、愛知県のがん対策に関する施策「ピンクリボン街頭啓発キャンペーン」の際、啓発グッズとして「乳がんセルフチェックシート」を配布したとも伺っている。今後は、乳がん検診の際に「セルフチェック」についての周知を、検討したいと考えている。



トピックス

●AYA世代とは

AYAとは、「Adolescent and Young Adult（思春期や若年成人）」の略で、一般的に15歳から39歳までの年齢層の人を指し、主になん医療において用いられています。

総務部	健康福祉部	建設部
企画部	生活経済部	教育部

地球温暖化防止の取り組み

ぎずな

鈴木 一也 議員



武豊町ゼロカーボンシティ宣言が表明され、2050年度までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す。

Q 武豊町第3次地球温暖化対策実行計画の評価は。

A 経 電気や燃料の使用および公用車の走行などで排出される温室効果ガスを、計画期間内に2%削減する目標であったが、夏場の平均気温上昇により、施設の電気・ガス使用量が増加し目標達成に至らなかった。今後も一層の削減努力が必要と考える。

Q 現在進行中の武豊町第4次地球温暖化対策実行計画の状況は。

A 経 平成29年度の温室効果ガス排出量から5%削減を目標に、公用車の燃料使用量の削減、電気・ガス使用量の削減、事務用紙の使用量の適正化、ごみ減量およびリサイクルの推進、グリーン購入の推進、公共工事における環境配慮の6つの項目で取り組んでいる。

Q 武豊町ゼロカーボンシティ宣言への取り組みをどう考える。

A 町長 将来にわたって健康がでる環境を、次世代へ引き継いでいくため、住民・地域・企業・行政が一体となって2050年度までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」への挑戦を宣言した。



▲宣言書と大臣からの激励文

タブレット持ち帰りの早期実現を！

政和クラブ

櫻井 雅美 議員



自宅学習はセキュリティや家庭内の通信環境に問題がある

Q 不登校児童生徒への対応や、自宅学習などへの使用について、どのように考えていますか。

A 教 不登校児童生徒には、適応指導教室ステップでの学習に取り組めるよう、環境の整備について検討をしている。自宅学習はセキュリティの問題や家庭内の通信環境に問題があるため、ICT支援員を含む情報部会で検討している。他の自治体の事例などを参考に、引き続き調査研究をしていく。

Q 具体的な状況を教えてください。

A 教 自宅学習では、タブレットを用いて何をさせるのか、どのように活用していくのか、他市町の事例も含めて研究している。また、タブレットには、個人情報

報が含まれる学習ソフトや教材の教材などがあるため、家庭のインターネット環境を使用した際の、個人情報漏洩や有害サイトへの閲覧制限など、セキュリティの問題についても研究している。



▲図工資料をタブレットで撮影

社会現象にもなっているクラブハウスでは、GIGAスクール構想のルームが多くあり、持ち帰りの実施事例報告が数多くあります。愛知県立高校では今年度中に持ち帰りを前提とした国内最大規模のタブレット導入を予定しています。本町の子どもたちが高校生活のスタートで出遅れることのないよう、また、経済格差による教育格差を緩和するためにも、早期実現を強く要望します。

トピックス

●ゼロカーボンシティとは

「2050年に温室効果ガスの排出量、または二酸化炭素を実質ゼロにすることを旨とする県知事、市町村長自らが、または地方自治体として公表された地方自治体」をゼロカーボンシティとしています。